

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

山形県鶴岡市

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	15億5276万円
うち令和7年度 交付決定額	6億5272万円（42%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	9億0004万円（58%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活応援商品券事業（特別加算） 事業費：6億2,849万円 ※食料品特別加算を活用

食料品などの物価高騰による負担を軽減するとともに、市内中小事業者の売上拡大を図るため、国の重点支援地方交付金と県の補助事業を活用し、商品券を配布する。（全市民に1セット5,000円分（500円×10枚）の商品券を配布。利用期間は令和8年4月30日～6月30日）

◆学校給食センター管理運営事業（賄材料価格高騰対応） 事業費：1,381万円 ※食料品特別加算を活用

学校給食費の無償化を継続するため、食材の高騰により予算が不足する賄材料費を確保する。（物価高騰による賄材料費の不足分1,381千円）

事業者支援

◆高齢者施設等物価高騰対策支援事業 事業費：4,725万円

光熱費、燃料費、食材費等の物価高騰の影響を軽減し、安心して質の高い介護サービスの安定的な供給を図るため、市内高齢者施設等に対し支援金を交付する。

（補助上限等：施設・居住系施設 定員30人以上の場合 定員×10千円、定員29人以下の場合 一律300千円 等）

◆飼料価格高騰緊急支援事業（2回目） 事業費：2,803万円

配合飼料の価格高騰により、経営が圧迫されている畜産事業者の負担軽減のため、飼料価格高騰分の一部を補助し、経営の安定化を図る。

（補助金額等：令和3年の飼料価格を基準に令和7年度第2四半期から第4四半期までの各四半期毎の値上がり額の差額。）

◆障害者施設等物価高騰対策支援事業 事業費：2,441万円

光熱費、燃料費、食材費等の物価高騰の影響を軽減し、安心して安定的な障害福祉サービスの提供体制の維持を図る。

（補助金額等：通所系サービス施設 82施設×110千円、訪問系サービス施設 34施設×85千円 等）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定